

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

当金庫は、昭和24年4月の創立以来、地域の中小企業や個人のお客様のための協同組織地域金融機関として、『相互扶助』を基本とし、会員はじめお取引先並びに地域のニーズにお応えすることが社会的使命であると考え、共に助け合い、共に発展していく地域との「共存共栄」を目指しています。

この経営理念である「共存共栄」のもと、SDGsの目指す「持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現」に向け、地域の社会・経済・環境等の諸課題の解決に主体的に取り組み、「持続可能な地域社会の実現」に貢献するため、到達可能な長期目標として3つの経営ビジョンを實踐し、「SDGs」に取り組んでまいります。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ◎社会 ◎経済	○中小企業の発展 ・地域密着型金融の機能強化推進・パートナーシップ強化 ⇒地域事業所の課題解決に向け、関係機関との連携強化により適切なソリューションを提案し、徹底した伴走型支援等に取り組むことで、事業の維持・発展に加え、リレーシヨンの強化・充実を図り、コロナ禍で疲弊した地域及び事業者の力強い回復を目指している。	○中小企業向け貸出先数 ・令和3年3月末現在 1,312先 ・令和6年3月末目標 1,332先(20先増加) ○天草管内貸出金シェア率 ・令和3年3月末現在 39.60% ・令和6年3月末目標 41.00%(1.40ポイント上昇)
◎環境 ◎社会 ◎経済	○住民生活の向上 ・個人向けローンの提供や環境保全推進活動、シニア層等の支援活動、地域人材の育成 ⇒地域事業所の福利厚生を目的とした職域ローンの提供やクールビズ・ウォームビズの推進、LED照明を導入し環境を意識した店舗づくり、地域の人材育成事業への協力・参加など、住民生活の向上に繋がる活動を更に活性化させる。	○職域サポート制度の天草管内事業所契約率 ・令和3年3月末現在 26.93% ・令和6年3月末目標 30.00%(3.07ポイント上昇) ○年金受給者顧客数 ・令和3年3月末現在 13,996名 ・令和6年3月末目標 13,900名(△96名減少)

<パートナーシップ>

最重要推進項目として位置付けている、地域事業所の課題解決にあたっては、地元自治体、商工団体等地域関係支援機関や全国の信用金庫、信金中央金庫を初め業界関係機関との連携強化により取り組んでいる。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標（更新時に向けた数値目標）」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGs に関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況 **(※更新の場合のみ。)**

○登録状況：第 期登録（登録年月日： 年 月 日）  
 ○登録番号： 号

<SDGs に関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に ◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。